

様式第9号（第5条関係）

令和 5 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市金浦50-3
協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
協議会長名	会長 筒井 清人

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 4 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 7 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 1,472,254 円
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 (I)	変更交付申請額 (II) (交付金決算額)	返還額 (I) - (II)
1,474,000	1,472,254	1,746

- 2 交付金が減額変更になった理由

計画通り予算を執行するも少額の残金が発生したため

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第10号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第11号）
- (3) 支払書類（レシート等）の原本
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第10号（第5条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

実施期間		令和 4 年4月1日 から 令和 5 年3月31日 まで	
開催結果	会議の種類	開催結果	
	総会 <small>※または総会に準ずるもの</small>	開催時期： 5 月、	開催形式： 書面
	その他会議	開催回数： 26 回	会議の種類： 理事会：5/13, 6/17, 12/16 企画部会：6/1, 10/5, 12/7, 2/1 防災部会：6/14, 8/9, 10/11, 12, 13, 2/14 福祉部会：6/8, 10/12, 2/8 交通・防犯部会：6/15, 10/19, 12/21, 2/15 環境部会：6/24, 10/28, 12/23, 2/24 広報委員会：10/7, 12/8, 2/7
活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題	
	企画部会活動	成果 ①部会再編実施 地域ニーズの高い福祉部会を設立 ②公民館行事の共催 1事業のみ共催 ③市所有遊休予定施設の有効活用検討 ④金浦中学校 SDGs教育への参画 課題 ③アンケート調査内容 今井地区実施のアンケート内容を参考に地域実態を考慮したものにする ④金浦中学校地域学 (SDGs) で活動報告された地域課題を、まち協事業として取り組むか検討する	具体的な活動内容 ① 広報部会 → 福祉部会に移行 広報委員会の設置 (各部会より部長及び編集委員1名選出し10名で運営) ②コロナ感染防止により敬老会・芸能文化祭の公民館事業が中止となり地区民体育祭の代わりに実施したグランドゴルフ大会に参加 ③金浦幼稚園、金浦小学校移転後の施設活用を協議 令和5年度にアンケート調査実施予定 ④金浦・城見・陶山まち協の活動内容説明生徒による活動報告発表会参加
	防災部会活動	成果 ①地区防災計画説明会実施 地区防災拠点（公民館）の周知ができた ②防災資機材整備 地区防災拠点（公民館）備蓄品整備 課題 ①更なる周知のため地区防災計画説明会を毎年実施 ②防災資機材整備 引き続き地区防災拠点の備蓄品整備を実施する	①地区防災計画ダイジェスト版広報誌発行 ②避難所運営訓練を実施(11/20) 対策本部 総務班(受付) 情報班(誘導) 運営班別の役割が明確となった ③備蓄品整備実施 ・活動交付金申請実施 ・宝くじ助成申請実施 ・運営交付金による備蓄品購入を実施
	福祉部会活動	成果 ①事業内容を精査し関連団体との連携を強化 課題 ①各事業の周知方法検討 ミニ広報誌発行等にて周知を図る	①事業内容を整理 企画部会事業より継承 ・買い物支援 ・ワイヤレスコール 命のボタン等、他の支援要請方法整理 利用申請書・管理台帳制定 ・公民館事業共催 敬老会は福祉部会が担当する 社会福祉協議会事業共催を協議 ・世代間交流支援(5年生 田植え～稲刈り)
	交通・防犯部会活動	成果 ①下校時の見守り活動による安全確保 ②通学路整備要請を行った ③子ども110番協力家庭更新 課題 ①見守り活動用具の更新 安全パトロールタスキがずれやすい、重い等の意見があるので変更を検討	①地域各団体、ボランティアによる見守り活動 青バトによる見回りを実施。安全確保に務めた ②通学路上のカーブミラーを点検、補修要望を実施 ③前回調査時より6年経過により再調査実施 併せて看板の老朽更新も実施 ④防犯カメラ設置を協議するも維持管理面で断念

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動名	活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
環境部会活動	成果 ①空き家調査 危険家屋の処分。売買や賃貸による 良好な住環境の確保につながった ②ポイ捨て防止啓発活動 手作り看板を製作することで中学生が地域美化 に関心を持ってもらった	①空き家調査 3回目の空き家調査を実施 都市計画課及び定住促進センターへ報告 ②ポイ捨て防止啓発活動 金浦中学校美術部生徒のポスター12枚を アルミパネルに印刷、各地区へ掲示済 ③広報誌（上記2テーマ）の記事を作成 広報委員会にて3月金浦地区全戸に配布
	課題 ②ポイ捨て防止看板について小学生へも展開し 保護者等にも関心を持ってもらう	
広報委員会活動	成果 ①年4回の発行目標を達成 文字を大きくすると同時に紙面を減らし 読みやすくなったと好評	①各部会編集委員より電子ファイル記事を提出 ②編集委員長が紙面構成を実施 ③業者発注前に全員で確認 ④広報誌は「公民館だより」に同封し行政協力 委員の方にて地区内の全戸へ配布 ⑤協働のまちづくり課へ提出、協議会HPに掲載 上記スタイルが定着した
	課題 より関心を持ってもらえるようクイズや連載物等 工夫する	
活動費の活動結果	成果	
	課題	
行政間連携事業	成果	
	課題	
行政間連携事業	成果	
	課題	

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

様式第 1 1 号（第 5 条関係）

令和 4 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

【収入の部】

（単位：円）

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
市交付金(①+②)	(Ⅰ) 1,474,000	(Ⅱ) 1,472,254	1,746	
①市交付金	1,424,000	1,422,254	1,746	
②市交付金加算枠	50,000	50,000	0	
広報活動	50,000	50,000	0	広報発行数：年 4 回 交付金の種類：活動 交付金
まちづくり計画策定		0	0	策定期間：下記リストから選択してください 交付金の種類：交付金
行政間連携事業	0	0	0	
その他収入	0	0	0	
自主財源（加算枠返還分）	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	1,474,000	1,472,254	1,746	

【支出の部】

（単位：円）

費 目	予算額	決算額	差引	摘 要
人件費	780,000	600,000	180,000	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料		0	0	〃
光熱水費		0	0	〃
運営費	276,000	147,049	128,951	
消耗品費	231,000	109,939	121,061	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	45,000	37,110	7,890	〃
印刷製本費		0	0	〃
修繕料		0	0	〃
通信運搬費		0	0	〃
手数料		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
		0	0	〃
		0	0	〃
活動費	418,000	725,205	△ 307,205	
企画部会活動	150,000	18,150	131,850	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
防災部会活動	70,000	607,068	△ 537,068	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
福祉部会活動	0	0	0	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
交通・防犯部会活動	39,000	37,950	1,050	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
環境部会活動	79,000	62,037	16,963	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
広報委員会活動	80,000	0	80,000	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	0	0	0	
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑧」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑨」のとおり
加算枠返還金	0	0	0	自主財源充当
			0	
計	1,474,000	1,472,254	1,746	決算額のうち市交付金分 (Ⅱ) 1,472,254

市交付金の返還額

(Ⅰ) - (Ⅱ)

1,746 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運営費

費目

人件費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
4	4	1		780,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	6	15	会長・事務局	4月,5月人件費	130,000	130,000	650,000
2	4	7	1	会長・事務局	6月人件費	65,000	195,000	585,000
3	4	8	3	会長・事務局	7月人件費	45,000	240,000	540,000
4	4	9	9	会長・事務局	8月人件費	45,000	285,000	495,000
5	4	10	13	会長・事務局	9月人件費	45,000	330,000	450,000
6	4	11	10	会長・事務局	10月人件費	45,000	375,000	405,000
7	4	12	16	会長・事務局	11月人件費	45,000	420,000	360,000
8	5	1	18	会長・事務局	12月人件費	45,000	465,000	315,000
9	5	2	8	会長・事務局	1月人件費	45,000	510,000	270,000
10	5	3	1	会長・事務局	2月人件費	45,000	555,000	225,000
11	5	3	27	会長・事務局	3月人件費	45,000	600,000	180,000
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						600,000		

出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運営費

費目

需用費

消耗品費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
4	4	1		231,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	8	3	山陽事務機器	コピー機トナー	35,640	35,640	195,360
2	4	10	13	ホリデイ	両面テープ	1,210	36,850	194,150
3	4	11	10	山陽事務機器	コピー機トナー	35,640	72,490	158,510
4	4	12	16	ホリデイ	防災倉庫予備キー	440	72,930	158,070
5	5	1	18	ダイソー富岡店	賞状額	660	73,590	157,410
6	5	1	18	エディオン	プリンターインク	8,113	81,703	149,297
7	5	2	8	ホリデイ	賞状額	1,914	83,617	147,383
8	5	3	27	ユーホー笠岡店	コピー用紙・プリンターインク等	18,402	102,019	128,981
9	5	3	27	エディオン	テプラ用テープ	7,920	109,939	121,061
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						109,939		

出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運営費

費目

需用費

食糧費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
4	4	1		45,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	4	7	1	ハローズ/ザ・ビック	部会会議飲料	6,971	6,971	38,029
2	4	9	9	リカーオカモト	地区防災計画説明会飲料	12,675	19,646	25,354
3	4	10	13	ザ・ビック	部会会議飲料	3,473	23,119	21,881
4	4	11	10	リカーオカモト	部会会議飲料	4,000	27,119	17,881
5	4	11	24	リカーオカモト	地区防災計画説明会・避難所運営訓練	6,000	33,119	11,881
6	5	3	27	ザ・ビック	部会会議飲料	3,991	37,110	7,890
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						37,110		

活動名 防災部会活動

事業費計 607,068 円

報償費

内容	金額	積算
記入例) 講師謝礼	50,000	10,000円×5回
計	0	

旅費

内容	金額	積算
記入例) アドバイザー旅費	15,400	岡山駅⇄笠岡駅 1,540円×10回=15,400円
計	0	

需用費

内容	金額	積算
記入例) 飲料費	8,000	作業用お茶代100円×20人×4回
消耗品費	3,000	発電機燃料 (旭が丘)
	550	発電機点火プラグ550円 x 1個 (旭が丘)
	7,046	避難所運営訓練用筆記具等 鉛筆, 荷造りテープ,マジック, クリップボード等
	16,170	防災備蓄ベスト (お徳用) 無地 100枚入り 16,170円 x 1枚
	46,420	簡易間仕切り+ダンボール畳 23,210円 x 2セット
	48,400	簡易トイレ ワンタッチ式 24,200円 x 2セット
	17,490	フラット投光器 8,745円 x 2基
	9,900	投光器スタンド 4,950円 x 2個
	3,190	延長コード 1,595円 x 2個
	42,240	防雨型コードリール 10,560円 x 4個
	79,200	訓練用ベスト (黄・緑・青) 2,640円 x 30枚
	62,748	非常食 250食 238円 x 150食 , 224円 x 100食
	19,800	屋外用消火栓ホース格納箱 19,800円 x 1基
	141,900	真空圧縮毛布 2,365円 x 60枚
	31,200	カセットコンロ・ガスボンベ 5,200円 x 6セット
	10,072	非接触型体温計 4,378円 x 2 消毒用アルコール 658円 x 2
	13,440	非接触型体温計 4,480円 x 3
	2,390	ホース格納箱土台用ブロック 239円 x 10個
	2,852	ホース格納箱土台取付用具 インスタントセメント・
印刷製本費	4,400	地区指定避難所看板 名称訂正シール 2,200円 x 2枚

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 1

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	企画部会活動

活動目的	まち協活動を持続的にいえるよう後継者の育成や、地域団体との連携を図る等、組織横断的な活動を実施
活動内容	①公民館事業共催 地区民体育祭・芸能文化祭の共催 ②金浦中学校SDGs教育と連携した活動を実施 ③部会の再編を協議、効率的な運営を目指す ④まち協拠点移動協議 小中一貫校設立後の遊休施設活用

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①部会再編実施 地域ニーズの高い福祉部会を設立 ②公民館行事の共催 1事業のみ共催 ③市所有遊休予定施設の有効活用検討 ④金浦中学校 SDGs教育への参画	③アンケート調査内容 今井地区実施のアンケート内容を参考に地域実態を考慮したものにする ④金浦中学校地域学(SDGs)で活動報告された地域課題を、まち協事業として取り組むか検討する

今後の活動の方向性・改善策

市遊休施設の活用方法アンケート調査を実施する中で地域各種団体と課題の共有と連携強化を図る

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 2

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	防災部会活動

活動目的	①被災時作業用機材の確保 ②災害発生時の避難行動支援
活動内容	①防災機器整備 機材の老朽更新 不足機器配備 消耗品購入 ②個別避難計画更新 要支援者の明確化 支援体制確保

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①地区防災計画説明会実施 地区防災拠点(公民館)の周知ができた ②防災資機材整備 地区防災拠点(公民館)備蓄品整備	①更なる周知のため地区防災計画説明会を毎年実施 ②防災資機材整備 引き続き地区防災拠点の備蓄品整備を実施する

今後の活動の方向性・改善策

金浦地域全体の防災計画を作成したが、行政区単位に展開が望まれる。

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 3

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	福祉部会活動

活動目的	企画部会で担当していた公民館事業(敬老会)共催、独居老人等との連絡手段(ワイヤレスコール)の継承等、地域福祉活動を担う
活動内容	①公民館事業共催 敬老会の共催 ②ワイヤレスコール事業 支援が必要な方の見守り事業

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 ①事業内容を精査し関連団体との連携を強化	現状と課題 ①各事業の周知方法検討 ミニ広報誌発行等にて周知を図る
今後の活動の方向性・改善策 今年度の敬老会は中止となった。 ワイヤレスコール事業 他実施中の施策を含め一覧表を作成 利用申請書書式の作成 貸出台帳の作成 来年度ミニ広報誌等にて地域へ周知を図る	

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 4

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	交通・防犯部会活動

活動目的	小学校児童の下校時見守り活動実施により事故防止を図る
活動内容	①通学路上、交通事故が想定される交差点、横断歩道を中心に見守り活動実施 ②青色パトロール隊による見守り活動

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①下校時の見守り活動による安全確保 ②通学路整備要請を行った ③子ども110番協力家庭更新	①見守り活動用具の更新 安全パトロールタスキがずれやすい、重い等の意見があるので変更を検討

今後の活動の方向性・改善策

見守り活動隊員希望者に下校予定変更等のメールを配信開始
対象者増加を図る

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 5

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	環境部会活動

活動目的	地域の環境保全
活動内容	①空き家調査 危険家屋調査 利用可能空き家調査 所有者情報提供 ②ポイ捨て防止啓蒙活動 手作り啓蒙看板の設置

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①空き家調査 危険家屋の処分。売買や賃貸による 良好な住環境の確保につながった	②ポイ捨て防止看板について小学生へも展開し 保護者等にも関心を持ってもらう
②ポイ捨て防止啓蒙活動 手作り看板を製作することで中学生が地域美化 に関心を持ってもらえた	

今後の活動の方向性・改善策

市主催の一斉清掃活動へ環境部会員全員参加し現状の課題と改善方針を共有する

自己評価シート

(令和 4 年度)

No. 6

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	広報委員会活動

活動目的	広報紙(年4回発行)により、まちづくり活動の周知を図る
活動内容	①定期発行分年2回 7月、1月発行 不定期発行分年2回発行 全戸に配布し活動内容をPR ②地区芸能文化祭等がコロナ影響により中止となり本年度実施できず

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果 ①年4回の発行目標を達成 文字を大きくすると同時に紙面を減らし 読みやすくなったと好評	現状と課題 より関心を持ってもらえるようクイズや連載物等 工夫する
---	--

今後の活動の方向性・改善策

初の試みでQRコードを掲載 今後もより興味を引くような紙面作りにチャレンジ